

平成18年8月22日

エイズ動向委員会の結果報告について

1 本日の委員会では、平成18年3月27日より平成18年7月2日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに平成18年4月1日から平成18年6月30日までの任意報告を解析した。

2 平成18年3月27日より平成18年7月2日までの間に感染症法に基づき報告された新規エイズ患者数は106件、新規HIV感染者数は248件であった。

患者106件、感染者248件の内訳は、

感染原因別では、異性間の性的接触による患者40件、感染者53件、同性間の性的接触による患者40件、感染者160件、静注薬物濫用による患者0件、感染者1件、母子感染による患者0件、感染者1件、その他の原因による患者5件、感染者10件、原因不明の患者21件、感染者23件であった。

性別では男性患者97件、感染者226件、女性患者9件、感染者22件であった。

年齢区分別では、患者は20代5件、30代41件、40代26件、50歳以上34件、感染者は10歳未満1件、10代8件、20代67件、30代96件、40代42件、50歳以上34件であった。

国籍別では日本人患者91件、感染者210件、外国人患者15件、感染者38件であった。

感染地域別では、国内で感染した患者84件、感染者209件、海外で感染した患者18件、感染者25件、感染地域不明患者4件、感染者14件であった。

3 患者106件、感染者248件のうち

異性間の性的接触による患者40件、感染者53件のうち日本人男性は、患者32件、感染者29件、日本人女性は、患者3件、感染者7件であった。

また、外国人男性は、患者4件、感染者8件、外国人女性は、患者1件、感染者9件であった。

同性間の性的接触による患者40件、感染者160件のうち日本人男性は、患者38件、感染者152件であった。

また、外国人男性は、患者2件、感染者8件であった。

日本人男性患者86件のうち20代4件、30代29件、40代20件、50歳以上33件、日本人男性感染者201件のうち、10代8件、20代51件、30代81件、40代34件、50歳以上27件であった。

また、日本人女性患者5件のうち30代4件、40代1件、日本人女性感染者9件のうち、10歳未満1件、20代2件、30代3件、40代1件、50歳以上2件であった。

外国人男性患者11件のうち20代1件、30代5件、40代4件、50歳以上1件、外国人男性感染者25件のうち20代8件、30代6件、40代6件、50歳以上5件であった。

また、外国人女性患者4件のうち30代3件、40代1件、外国人女性感染者13件のうち20代6件、30代6件、40代1件であった。

国内感染による患者84件のうち日本人男性が73件、日本人女性が1件、外国人男性が9件、外国人女性が1件であった。

また、国内感染による感染者209件のうち日本人男性が188件、日本人女性が5件、外国人男性が13件、外国人女性が3件であった。

海外感染による患者18件のうち日本人男性が10件、日本人女性が4件、外国人男性が1件、外国人女性が3件であった。

また、海外感染による感染者25件のうち日本人男性が8件、日本人女性が3件、外国人男性が8件、外国人女性が6件であった。

4 任意報告により

キャリア等からエイズ患者になったとの報告は1件であった。

患者・感染者の死亡は、AIDSが原因の4件、それ以外で1件であった。

5 平成18年4月から6月末までの保健所等におけるHIV抗体検査件数は20,369件、自治体を実施する保健所以外の検査件数は5,604件、保健所等における相談件数は39,317件であった。

6 平成18年1月から6月末までの献血件数2,480,063件(速報値)のうち、HIV陽性件数は48件であった。